

(別紙)

説明文対比表1

番号	原告説明文	被告説明文
1	<p>【安全上の注意】保護者の方へ、必ずお読みください。 必ず本ガイドを読んで大人の保護者の方が注意しながら正しくご使用ください。 ※図記号の説明：！記号は、必ず実行していただく「強制」を意味しています。 ○記号は、してはいけない「禁止」を意味しています。</p> <p>△警告 正しい取り扱いをしなければ、死亡または重傷を負うおそれがあります。</p> <p>！ 生後18ヶ月かつ体重11 kg までの赤ちゃん専用です。 ・スイマーバにあごがのるようになってからご使用ください。 赤ちゃんが足を伸ばしてちょうど底につく程度の水深で使用してください。 ・深い水深では、保護者の方が背がつく深さ、且つ手の届く範囲内でご使用ください。 ・浅い水深での使用は、赤ちゃんの転倒や溺水の危険があります。 空気栓を確実に弱め、空気漏れがないか確認してください。 異常があればすぐに使用を中止してください。</p> <p>○救命用具として使用しないでください。 あごがスイマーバの穴から下にさがる状態で使用しないでください。 赤ちゃんの一人遊びは危険です。赤ちゃん一人での使用はしないでください。 ・必ず保護者の手が届く範囲でご使用ください。 本品は赤ちゃんが一人で使用することを想定したものではありません。 ・使用中は目を離さないようにして、異常があればすぐに保護者に対応出来る状況で使用してください。</p> <p>△注意 正しい取り扱いをしなければ、傷害を負ったり物的損傷を受けるおそれがあります。 ！ハンドポンプの部品が、赤ちゃんの口や目に入らないように使用・保管してください。 ○空気を入れ過ぎたり、高圧ポンプなどを使用しないでください。 ・破損の原因になります。外周部にシワが少し残るくらいが適量です。 炎天下に放置しないでください。 ・本体が柔らかくなる場合があります。その場合は、空気の追加を控えるか、少量にしてください。 岩角やくい、砂利、貝殻、ガラス片、金属片、木片など、尖ったものとの接触は避けてください。 タバコや火気に近づけないでください。</p>	<p>【安全上の注意】 保護者の方へ、必ずお読みください。 必ず本ガイドを読んで大人の保護者の方が注意しながら正しくご使用ください。 ※図記号の説明：！記号は、必ず実行していただく「強制」を意味しています。 ○記号は、してはいけない「禁止」を意味しています。</p> <p>△警告 正しい取り扱いをしなければ、死亡または重傷を負う恐れがあります。 ！ 生後18か月かつ体重11 kg までの赤ちゃん専用です。 ・スイマーバにあごが乗るようになってからご使用ください。 赤ちゃんが足を伸ばしてちょうど底につく程度の水深で使用してください。 ・深い水深では、保護者の方が背がつく深さ、且つ手の届く範囲内でご使用ください。 ・浅い水深での使用は、赤ちゃんの転倒や溺水の危険があります。 空気栓を確実に閉め、空気漏れがないか確認してください。 異常があればすぐに使用を中止してください。</p> <p>○救命用具として使用しないでください。 あごがスイマーバの穴から下にさがる状態で使用しないでください。 赤ちゃんの一人遊びは危険です。赤ちゃん一人での使用はしないでください。 ・必ず保護者の手が届く範囲でご使用ください。 本品は赤ちゃんが一人で使用することを想定したものではありません。 ・使用中は目を離さない様にして異常があればすぐに保護者に対応できる状況で使用して下さい。</p> <p>注意 正しい取り扱いをしなければ、障害を負ったり物的破損を受ける恐れがあります。 ！ハンドポンプの部品が、赤ちゃんの口や目に入らないように使用・保管してください。 ○空気を入れすぎたり、高圧ポンプなどを使用しないでください。 ・破損の原因になります。外周部にシワが少し残るくらいが適量です。 炎天下に放置しないでください。 ・本体が柔らかくなる場合があります。 その場合は空気の追加を控えるか、少量にしてください。 岩角やくい、砂利、貝殻、ガラス片、金属片、木片など、尖ったものとの接触は避けてください。 タバコや火気に近づけないでください。</p>
2	<p>【はじめに】 この度はスイマーバ商品をご購入いただきありがとうございます。 製品パッケージの中に以下の内容があるかご確認ください。 1.うきわ首リング 2.ハンドポンプ 3.ステッカー(浴室の壁面など、お使いになる場所の見えるところに貼ってください) 4.日本語公式ガイド(本紙)</p>	<p>【はじめに】 このたびはスイマーバ商品をご購入いただきありがとうございます。 製品パッケージの中に以下の内容があるかご確認ください。 1.うきわ首リング 2.ハンドポンプ 3.日本語ガイド(本紙)</p>

3	<p>【使用上の注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本品の内部構造は複雑なので、空気を入れて内圧が高い状態でひねったり、広げたりすると破損の原因になります。ていねいに取り扱ってください。 ●本品使用時には、あらゆる油脂類は使用しないでください。 <p>本品の素材に影響を及ぼす以外に、油脂により滑りやすくなり事故につながる恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●赤ちゃんの健康に少しでも心配のある方は、かかりつけの小児科医に本品で水遊びをしてもよいかご相談ください。肌がかぶれるなどのアレルギー症状が有る場合は使用を中止してください。 	<p>【使用上の注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本品の内部構造は複雑なので、空気を入れて内圧が高い状態でひねったり、広げたりすると破損の原因になります。ていねいに取り扱ってください。 ●本品使用時には、あらゆる油脂類は使用しないでください。 <p>本品の素材に影響を及ぼす以外に、油脂により滑りやすくなり事故につながる恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●赤ちゃんの健康に少しでも心配のある方は、かかりつけの小児科医に本品で水遊びをしてもよいかご相談ください。肌がかぶれるなどのアレルギーがある場合は使用を中止してください。
4	<p>【お使いになる前に】</p> <p>本品のご使用前に必ず本ガイドを最後まで読んで使用方法を守り、安全にお使いください。</p> <p>※本品はプ्रेसイミングを体験するためのものであり、一般的なスイミングを習得するためのものではありません。</p> <p>※本品は命の維持や溺れることを防止するなどの救命用に作られたものではありません。</p>	<p>【お使いになる前に】</p> <p>本品のご使用前に必ず本ガイドを最後まで読んで使用方法を守り、安全にお使いください。</p> <p>※本品はプ्रेसイミングを体験するためのものであり、一般的なスイミングを習得するためのものではありません。</p> <p>※本品は命の維持や溺れることを防止するなどの救命用に作られたものではありません。</p>
5	<p>【お手入れと保管】</p> <p>スイマーバは中性洗剤で洗い、洗剤成分をぬるま湯でしっかり洗い流してください。それ以外の方法での洗浄、漂泊は避けてください。洗剤成分が残っていると滑りやすくなり、使用中に赤ちゃんの体が抜け落ちるおそれがあります。</p> <p>◎保管上の注意: 洗浄後は陰干しします。直射日光を避け、冷暗所、低湿度の場所で保管してください。</p> <p>◎産業上の注意: 廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。</p>	<p>【お手入れと保管】</p> <p>スイマーバは中性洗剤で洗い、洗剤成分をぬるま湯でしっかり洗い流してください。それ以外の方法での洗浄、漂泊は避けてください。洗剤成分が残っていると滑りやすくなり、使用中に赤ちゃんの体が抜け落ちる恐れがあります。</p> <p>◎保管上の注意: 洗浄後は陰干しします。直射日光を避け、冷暗所、低湿度の場所で保管してください。</p> <p>◎産業上の注意: 廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。</p>
6	<p>【スイマーバの使い方】</p> <p>1 使う前に、空気漏れがないか確認する。</p> <p>①上側、下側の順に上下2ヶ所の空気栓から空気を入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手で触れて、空気の入具合を確かめながら行ってください。 ・外周にシワが少し残るくらいが適量です。 ・少ない空気量での使用は危険です。 <p>②空気が入ったら栓をしっかり差し込み、さらに本体内部に強く押し込んでください。</p> <p>③水の中に60秒間沈めて、空気漏れがないか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●空気栓は栓と弁の二重構造になっていますが、弁は空気の急激な漏れを防ぐ補助弁で空気を完全に止めるものではありません。必ず栓をしっかり差し込んで使用してください。 ●栓がきつときは、少しぬらして差し込んでください。 	<p>【スイマーバの使い方】</p> <p>① 使う前に、空気漏れがないか確認する</p> <p>①上側、下側の順に2か所の空気栓から空気を入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手で触れて、空気の入具合を確かめながら行ってください。 ・外周にシワが少し残るくらいが適量です。 ・少ない空気量での使用は危険です。 <p>②空気が入ったら栓をしっかり差し込み、さらに本体内部に強く押し込んでください。</p> <p>③水の中に60秒間沈めて、空気漏れがないか確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●空気栓は栓と弁の二重構造になっていますが、弁は空気の急激な漏れを防ぐ補助弁で空気を完全に止めるものではありません。必ず栓をしっかり差し込んで使用してください。 ●栓がきつときは、少し濡らして差し込んでください。
7	<p>2 水中で使う前に、試着して位置やサイズを確認する</p> <p>①スイマーバを両手で広げ、顔側(あごの下部分)から優しくつけて、首の後ろで上下の各ベルトをカチリと留めます。</p> <p>②スイマーバの上にあごのり、頭とあごを支えているかを確認します。</p> <p>③開口部の隙間からあごが落ちないようにSwimavaのロゴが顔側(あごの下)になるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本品は生後18ヶ月かつ体重が11 kg までの赤ちゃん専用です。 ●小さい赤ちゃんや、顔・頭・あごが小さい赤ちゃんは口元が水面に浸かったり、あごがスイマーバにのらない場合は体が抜け落ちるおそれがあります。スイマーバにあごのるまでご使用を控えてください。 ●首回りが太く大人の指2本分のゆとりがない場合は、ご使用をやめてください。赤ちゃんの首が締め付けられる危険があります。 	<p>② 水中で使う前に、試着して位置やサイズを確認する</p> <p>①スイマーバを両手で広げ、顔側(あごの下部分)から優しくつけて、首の後ろで上下の各ベルトをカチリと留めます。</p> <p>②スイマーバの上にあごのり、頭とあごを支えているかを確認します。</p> <p>③開口部の隙間からあごが落ちないようにSwimavaのロゴが顔側(あごの下)になるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本品は生後18ヶ月かつ体重が11 kg までの赤ちゃん専用です。 ●小さい赤ちゃんや、顔・頭・あごが小さい赤ちゃんは口元が水面に浸かったり、あごがスイマーバに乗らない場合は体が抜け落ちるおそれがあります。スイマーバにあごが乗るまでご使用を控えてください。 ●首回りが太く大人の指2本分のゆとりがない場合は、ご使用をやめてください。赤ちゃんの首が締め付けられる危険があります。

8	<p>3 バスタブの水温と水深を調整する 水温: 水温が常に沐浴やお風呂など月齢にあった温度になるように調整してください。水温計を用意して5分ごとに測ることをお勧めします。 ●目安は、水温35度±2度の範囲です。30度以下の水や高温は避けてください。</p> <p>水深: 水深は、安全のため常に赤ちゃんが足を伸ばしてちょうど底につくぐらいに調整してください。この水深は赤ちゃんが最も安全に動ける深さです。 ●深い水深では、保護者の方が背がつく深さ、且つ手の届く範囲内でご使用ください。 ●浅い水深では、転倒の危険があるので使用しないでください。</p>	<p>③ バスタブの水温と水深を調整する 水温: 水温が常に沐浴やお風呂など月齢にあった温度になるように調整してください。水温計を用意して5分ごとに測ることをお勧めします。 ●目安は、水温35度±2度の範囲です。30度以下の水や高温は避けてください。</p> <p>水深: 水深は、安全のため常に赤ちゃんが足を伸ばしてちょうど底につくぐらいに調整してください。この水深は赤ちゃんが最も安全に動ける深さです。 ●深い水深では、保護者の方が背がつく深さ、且つ手の届く範囲内でご使用ください。 ●浅い水深では、転倒の危険があるので使用しないでください。</p>
9	<p>4 スイマーバを赤ちゃんに装着する 生後6ヶ月までの赤ちゃん 最初は二人の大人が付き添います。一人が赤ちゃんを支えている間に、もう一人が両手でスイマーバを広げ、上下のベルトが赤ちゃんの頭の後ろにくるように優しく装着します。 生後6ヶ月以降の赤ちゃん・お座りができる赤ちゃん 大人一人でスイマーバを装着することができます。両手でスイマーバを広げ、上下のベルトが赤ちゃんの頭の後ろにくるように優しく装着します。 ●使用前に水の中に60秒間沈めて、空気漏れなどの異常がないか確かめてください。異常がある場合は使用しないでください。 ●使用中は首がしまりすぎないか、常に確認してください。 ●スイマーバを広げるときは下側のハンドルを持って広げないでください。破損の原因になります。 ●スイマーバの下側のハンドルは赤ちゃんが握るためのものです。ハンドルが下方(水中)になるように装着してください。</p>	<p>④ スイマーバを赤ちゃんに装着する 生後6か月までの赤ちゃん 最初は二人の大人が付き添います。一人が赤ちゃんを支えている間に、もう一人が両手でスイマーバを広げ、上下のベルトが赤ちゃんの頭の後ろにくるように優しく装着します。 生後6か月以降の赤ちゃん・お座りができる赤ちゃん 大人一人でスイマーバを装着することができます。両手でスイマーバを広げ、上下のベルトが赤ちゃんの頭の後ろにくるように優しく装着します。 ●使用前に水の中に60秒間沈めて、空気漏れなどの異常がないか確かめてください。異常がある場合は使用しないでください。 ●使用中は首がしまりすぎないか、常に確認してください。 ●スイマーバを広げるときは下側のハンドルを持って広げないでください。破損の原因になります。 ●スイマーバの下側のハンドルは赤ちゃんが握るためのものです。ハンドルが下方(水中)になるように装着してください。</p>
10	<p>5 赤ちゃんをバスタブに入れる ①バスタブの水抜き栓がしっかりと閉まっていることを確認します。食後避けて機嫌の良いときに、赤ちゃんの脇を支えてゆっくりとバスタブに入れます。常に水温と水深を管理、調整してください。 ②使用を終了するときは、二人の大人が付き添ってください。一人がタオルを広げ、もう一人が赤ちゃんを抱き上げてタオルを持った方にゆっくり渡します。手があいた方がスイマーバをはずします。 ●装着中は保護者の手が届く範囲でご使用ください。 ●使用時間は必ず30分以内にします。 ●赤ちゃんを観察し、異常がないか？いつもと様子が違うか？楽しんでいるか？疲れているか？「もうバスタブから出たいよ。終わりたいよ。」というサイン、表情などを見逃さないでください。 ●いつもと違うなどの異常がある場合は、すぐに使用を中止してください。</p>	<p>⑤ 赤ちゃんをバスタブに入れる ①バスタブの水抜き栓がしっかりと閉まっていることを確認します。食後避けて機嫌の良いときに、赤ちゃんの脇を支えてゆっくりとバスタブに入れます。常に水温と水深を管理、調整してください。 ②使用を終了するときは、二人の大人が付き添ってください。一人がタオルを広げ、もう一人が赤ちゃんを抱き上げてタオルを持った方にゆっくり渡します。手があいた方がスイマーバをはずします。 ●装着中は保護者の手が届く範囲でご使用ください。 ●使用時間は必ず30分以内にします。 ●赤ちゃんを観察し、異常がないか？いつもと様子が違うか？楽しんでいるか？疲れているか？「もうバスタブから出たいよ。終わりたいよ。」というサイン、表情などを見逃さないでください。 ●いつもと違うなどの異常がある場合は、すぐに使用を中止してください。</p>
11	<p>●赤ちゃん和スイマーバを楽しむための適切な使い方 ・赤ちゃんの機嫌がいいときに5分程度のご使用から始めましょう。 ・初めて水に入った赤ちゃんは泣くことがあります。初めは短い時間で様子を見ながらご使用ください。慣れてきたら機嫌や状態にあわせて使用時間を徐々に長くします。 ・できるだけ毎日決まった時間帯(お昼寝やお休み前)にご使用になることをお勧めします。毎晩お休み時間の前にご使用になると赤ちゃんの体がほぐれ、ほどよい疲れでぐっすりと眠ることでしょう。(個人より反応に差があります) ・赤ちゃんが泣いたときは、異常がないか？機嫌が悪くはないか？眠くないか？湯温が熱すぎないか？みてください。また、赤ちゃんと目線を合わせたリ、肌を触れ合ってみてください。 ・使い始めて2週間ほどでお風呂の内側を蹴ったりして遊ぶようになります。ただし、水嫌いの赤ちゃんなど個々に差があり、反応は様々です。よく観察して赤ちゃんの状態や水温などにご注意ください。</p>	<p>●赤ちゃん和スイマーバを楽しむための適切な使い方 ・赤ちゃんの機嫌がいいときに5分程度のご使用から始めましょう。 ・初めて水に入った赤ちゃんは泣くことがあります。初めは短い時間で様子を見ながらご使用ください。慣れてきたら機嫌や状態にあわせて使用時間を徐々に長くします。 ・できるだけ毎日決まった時間帯(お昼寝やお休み前)にご使用になることをお勧めします。毎晩お休み時間の前にご使用になると赤ちゃんの体がほぐれ、ほどよい疲れでぐっすりと眠ることでしょう。(個人より反応に差があります) ・赤ちゃんが泣いたときは、異常がないか？機嫌が悪くはないか？眠くないか？湯温が熱すぎないか？みてください。また、赤ちゃんと目線を合わせたリ、肌を触れ合ってみてください。 ・使い始めて2週間ほどでお風呂の内側を蹴ったりして遊ぶようになります。ただし、水嫌いの赤ちゃんなど個々に差があり、反応は様々です。よく観察して赤ちゃんの状態や水温などにご注意ください。</p>

さい。
す。

ず。

吏用く

い。

る状

れが

てく

蝕は

った
い。

なが
本品
-症状

こお
を習
では

くだ
てい
!度の
い。

でく
漏れ
り差

り後
ごの
かつ
す。
くだ

てく
くだ

らい
ご使

うー
よう

げ、
かめ

い。
ンド

を避
す。
ルを
す。

いる
ぐさ、
ハ。

子を
徐々

をお
ひ、ほ

い
肌
す。
して